

外交官という仕事、 ホントのグローバル人材とは

日時

平成25年7月2日(火)

13:00~14:30

場所

鹿児島大学 郡元キャンパス

共通教育棟3号館3階 331号教室

講師

外務省中東アフリカ局アフリカ部長

第5回アフリカ開発会議事務局長兼任

おか むら よし ふみ

岡村善文氏

外交官の仕事は、好奇心が強く、様々な物事に意欲のある若い人にお勧めの仕事である。今回は、「海外で働くこと」や「多くの外国人と関わること」に関心がある人はもちろんのこと、関心のない人も、自分の進路や将来の仕事、生き方を考えるきっかけにさせていただきたい。

未来ある若者たちへ、若さのもつ豊かな可能性とともに、歳を重ねること多くの「経験」という蓄積ができ、ますます面白くなる人生について、外交官として培った自身の経験とともにお話ししたい。

講師紹介

1958年生まれ・大阪府出身

1981年東京大学法学部卒業／外務省入省

1999年大臣官房／国際連合コソヴォ・ミッション

2006年在ウィーン国際機関日本政府代表部公使

2008年特命全権大使コートジボワール大使

(トーゴ国、ベナン国、ブルキナファソ国、ニジェール国兼任)

2011年シカゴ総領事

2012年～現職

1999年ユーゴスラヴィア内戦時、国際連合に出向して紛争後のコソヴォの復興に携わった。

約10年後には、内戦終結後外交を再開したコートジボワールに史上最年少大使として赴任し、同時に西アフリカ4カ国の全権大使として日本とアフリカとの外交に尽力した。しかし、在任中に内戦が再発し、フランス軍に救出されて一命を取り留めるなど、波乱に満ちたキャリアを積んだ人物である。

パリ、ウィーン、シカゴなど先進国の洗練された都市にも赴任してきたが、いつの間にか「紛争地に強い」という評価がついていた。

昨年より日本におけるアフリカ外交の先頭に立つポストに付き、先日閉幕した「第5回アフリカ開発会議」を見事、成功に導いた。



* 教職員・学生問わず、どなたでも聴講できます *

【お問い合わせ先】 鹿児島大学国際連携推進センター

TEL : 099-285-3016 E-mail : kucip@kuas.kagoshima-u.ac.jp